

## 【巻頭言】

## 学友会活動参加のお願い

企画委員 出石 弘伸(57 回生)

昨年代休でオフの平日の昼下がり、家で TV 見ながらボーとしていると電話が鳴りました。出てみると西谷先生でした。「あんたちちょっと学友会の理事してくれへんか?」「僕が、僕でいいん」「そうそう、六月に理事会あるし空けといて」みたいなやりとりで理事になりました京都桂病院の出石です。

京都支部の評議員を何年か務めて、支部長を 6 年しましたが、学校の入学式や卒業式に祝電打ったり、近畿地区の支部総会に出席したり、京都支部を仕切ったりすることが、支部長の主な仕事だった気がします。その他に学友会の仕事ってなんなんやろう?

学友会名簿の作成や同窓会のはがきを出す以外は判らんなあ……と思いながら色々と学友会ではどういう活動をするんやろうと考えていました。

大瑠璃祭で模擬店を出したり(我々の時代は西ノ京に学舎のあった時代なのでありませんでした。)、就職前の相談コーナーを設置したり、学友会記念体育館(無くなりましたが)や、学友会記念ホールは学友会が造ったものらしいです。この様な学友会で行ったことを広報し、卒業生や大学のためになることを行うのが主な行動かなと考えています。会長曰く「会員相互に親睦並びに誘掖を計り斬会の発展を期せん」が学友会創設の目的としてあるそうです。そこで皆さんドンドン学友会を利用して、参加してください。

この号は 4 月にお届けするので、新社会人の方は、初学友会だよりですよ。卒後 1 年目あるいは 3 年目あたりまでは、各支部総会でも比較的リーズナブルに懇親会も参加できると思います。新卒者についてはご招待という支部もあったように記憶しています。

会長が『学友会の原点』というお話で書かれていたように、兵庫支部総会に参加した際に参加者の中に MRI の専門家が多くいたので、若い会員からこんな人たちが参加するなら勉強会をして欲しいなあと言う声があがり、大阪支部総会で近畿全域の学友会員に声をかけて勉強会が開催されました。このような企画は、他の支部会員が参加して初めて可能になったことです。

卒業生の中には、MRI だけにかかわらず、CT の大家や血管造影の専門家や一般撮影、胃透視、放射線治療など……多岐にわたる人材がいるはずですよ。懇親会を利用して、お酒の力も借りながらお話してみませんか、同じ学校の出身というだけで親しみも湧きますし話し易いと思いますよ。きっと役立つ話が聞けると思いますよ。勉強以外でもダイビングや釣り、パラグライダー、麻雀、競馬、サッカーなど趣味の話もすごい人がいますよ。

皆さんの参加が学友会を盛り上げます。

私も有形無形に関わらず少しでも役に立つように気張ってみます。皆様よろしく願います。

以上

